令和6年石狩市教育委員会会議（9月定例会）会議録

令和6年9月24日（火）

開会 13時30分

市役所本庁舎 第2委員会室

○委員の出欠状況

委員氏名	出席	欠席	備考
教育長 佐々木隆哉	○		
委員 松尾拓也	○		教育長職務代理
委員 根本壽夫	○		
委員 坪田清美	○		
委員 鈴木里美	○		

○会議出席者

役職名	氏名
学校教育部長	中西章司
社会教育部長	伊藤学志
学校教育部次長（学習指導担当）	澤口敏之
総務企画課長	笠井剛
教育支援課長	山本健太
学校給食センター長	高石康弘
厚田学校教育課長	吉田卓己
社会教育課長	斉藤晶
文化財課長	小島工
市民図書館副館長	岩城千恵
総務企画課総務企画担当主査	市川樹一朗
総務企画課総務企画担当主任	賀野晃

○傍聴者0人（公開）

議事日程

日程第1 会議録署名委員の指名

日程第2 教育長報告

日程第3 報告事項

- ①令和6年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」実施報告について
- ②石狩市学校給食センター運営委員会の答申について
- ③令和6年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテストの実施結果について
- ④石狩市教育委員会の保管するアイヌ遺骨等の国立慰霊施設への集約について

日程第4 その他

日程第5 次回定例会の開催日程

開会宣告

(佐々木教育長)

ただいまから、令和6年教育委員会会議9月の定例会を開会いたします。

日程第1 会議録署名委員の指名

(佐々木教育長)

日程第1 会議録署名委員の指名ですが、これは坪田委員にお願いをします。

日程第2 教育長報告

(佐々木教育長)

次に、日程第2 教育長報告を議題とします。

9月定例会での教育長報告につきましては、お配りしております資料をご覧くださいまして、報告に代えさせていただきたいと思っております。ご質問等ございませんか。

(松尾委員)

8月29日の退職校長会・教育長を囲む会、9月13日の学力保障に関する教育長会議において、どのような話題が出ていたか、雰囲気含め教えてください。

(佐々木教育長)

8月29日の教育長を囲む会ですが、こちらは退職校長会と教職員互助会の石狩支部、校長先生以外の退職された教職員の方々が合同で開催、教育長から現下の教育に関する話題を聞きたいということで、今年は子どもの権利条例およびそれにまつわる学校に期待することについて、1時間程度お話をさせていただきました。学校に期待することとして、子どもの権利に関する教育について、学校の中で子どもが意見表明する機会および意見反映をできる機会を積極的に設けること、生徒指導では悪いことをした子どもに対する指導ではなく、発達支持的な生徒指導をすることで子どもたちが自分たちの権利を自覚し、自分で行使できる場面を作ること、その他校則のお話をさせていただきました。

9月13日の学力保障に関する教育長会議ですが、日程の関係上2回に分けて教育局がオンラインで開催、9月13日は石狩市の他に江別市、恵庭市、当別町、新篠津村が参加しました。

内容として、教育局から管内で進めている授業改革の実例や、全国学力・学習状況調査の管内結果の報告などのお話がありました。また、それぞれの市町村で今回の結果をどのように受け止めているかという話がありましたが、正直石狩市はあまり良くない結果でした。先生も子どもたちも頑張っている様子は見えますが、なかなか点数に反映されていないこと、ICTの活用は日常的にかなり進んでいるが、それを活用する良さが子どもたちに伝わっていないという話をさせていただきました。

最後に、毎年全国学力・学習状況調査の北海道版の結果をグラフで提示していますが、来年度からは各市町村教育委員会が結果を公表しているため、教育局ではリンクを貼るスタイルにしたいという話があり、全ての教育長が同意をしました。

(松尾委員)

ありがとうございました。

(佐々木教育長)

他にございませんか。

【質問なし】

(佐々木教育長)

ご質問等がないようですので、教育長報告について、了承ということによろしいでしょうか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、教育長報告については了承いただきました。以上で日程第2 教育長報告を終了いたします。

日程第3 報告事項

(佐々木教育長)

次に、日程第3 報告事項を議題とします。報告事項① 令和6年度石狩市教職員研修「サマーセミナー」実施報告について、事務局から説明をお願いします。

(澤口次長)

私から、報告事項①令和6年度サマーセミナーについて、ご説明いたします。会議資料の1ページをご覧ください。

今年度は、7月29日から8月2日の期間中に6講座を開設し、延べ142名の教職員が参加しました。各開設講座のテーマと受講者数等につきましては、「4各講座別受講者数」の表に記載のとおりです。また、当日の講座の様子等につきましては、3ページから8ページに記載のとおりとなっています。

次に、受講者アンケートについてです。今年度から実施方法をオンラインに変更し、その場での回収とならなかったため、昨年度より回収率が下がってしまいましたが、99%が満足という結果でした。次年度は、オンラインによる実施について、その場での回答の呼びかけを含めて周知を徹底していきます。

参加者からは、「子どもまんなか社会について考える良い機会となった。」「新港地域を見て石狩市ってすごいと誇りを持つことができた。子どもに還元したい。」「子どもの困り感の分析の仕方がわかり、すぐに活かすことができると感じた。」などの感想が寄せられました。

最後に、次年度の方向性について、好評な「石狩湾新港」の講座や「授業改革」「生徒指導」「特別支援教育」など今日的な教育課題をテーマとする講座は継続しつつ、参加者が減少している「手話」「俳句」「歴史探訪」の講座を複数年に一度の開催とすることで、重点化・焦点化を図っていく考えです。

私からは、以上です。

(佐々木教育長)

ただいま、事務局から報告がありましたが、この件について、ご質問等ありませんか。

【質問なし】

(佐々木教育長)

ご質問等がないようですので、報告事項①を了解ということでよろしいでしょうか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、報告事項①を了解しました。

次に、報告事項② 石狩市学校給食センター運営委員会の答申について、事務局から説明をお願いします。

(高石センター長)

私から、報告事項②石狩市学校給食センター運営委員会の答申について、ご説明いたします。

本件は、本年6月6日に石狩市学校給食センター運営委員会に諮問いたしました「厚田区および浜益区の学校給食の今後の提供方法について」に係り、運営委員会にて計3回の審議を行い、9月19日開催の令和6年度第3回運営委員会にていただいた答申の報告となります。答申については会議資料の9ページ、答申に向けてご審議いただいた際の資料は10、11ページの資料①、および別冊資料となります。

資料の説明をします。第2回運営委員会及び8月の教育委員会会議にてお示しした報告書は、7月時点で当初想定していた説明会等を一通り行った時点での報告となります。今回、すべからく声を拾いたい観点から、締め切り日を過ぎてから届いたアンケート、8月27日に実施した浜益区の試食会での声やアンケート、両区地域協議会、保護者等へおこなった報告に対して出てきた新たな意見等の3点を加え、8月末の最終的な状況として、第3回運営委員会の資料としています。

別冊資料はこの3点を加えた最終的な報告書、資料①は報告書の前回との変更点を説明したものです。詳細は記載のとおりとなりますので、説明は省略させていただきます。

石狩市学校給食センター運営委員会のこれまでの審議の様子ですが、第1回運営委員会では、現状として人手不足などやむを得ない要因があるとの意見や、しっかりと地域の保護者の意見を聞いてほしいなどのご意見がありました。

第2回運営委員会では、両地区での説明会や試食会等の様子もご説明し、地域や保護者の方から明確に反対の意見がなく、今後に向けて備蓄食に係る点など、引き続き保護者、学校、地域と検討を進める旨を報告いたしました。また、運営委員の皆様より「この方向で進めて良いのでは」とご発言も多くいただきました。

第3回運営委員会では、先ほどご説明しました資料に基づきご審議いただき、これまでの意見等を踏まえ、全会一致で答申は委員長一任となり、その後資料9ページの答申をいただいたところです。答申の趣旨は、諮問は妥当と判断し、不安のない体制を確保できるよう速やかに保護者等と意見交換を行い執り進めていただきたいという内容になります。詳細につきましては記載のとおりとなりますので説明は省略します。

今後については、いただいた答申を踏まえ、この方向性で執り進めるものとし、地域の保護者、学校と不安のない体制を確保できるよう意見交換を行うとともに、関係する機関や事業者とも情報を共有し、連携を図り、しっかりと準備を行ってまいりたいと存じます。

私からは以上です。

(佐々木教育長)

ただいま、事務局から報告がありました。この件について、ご質問等ありませんか。

(佐々木教育長)

今後教育委員会会議が本件に関わる場面として、いつどういうものが想定されますか。

(高石センター長)

現在予定しているのは、厚田センターを廃止する条例改正案を12月の市議会第4回定例会に諮ることを想定しておりますので、その際に上程させていただくことを考えてます。

(佐々木教育長)

10月の教育委員会会議に諮るということですね。

(高石センター長)

はい。

(佐々木教育長)

不安のない体制とはどのようなものになるか、その際に一緒に説明されることになりますか。

(高石センター長)

住民、保護者の方々も一番気にされている部分となりますので、何らかのかたちで教育委員の皆様には報告させていただきたいと思います。

(佐々木教育長)

わかりました。よろしく願いいたします。

(佐々木教育長)

他にございませんか。

【質問なし】

(佐々木教育長)

ご質問等がないようですので、報告事項②を了解ということでよろしいでしょうか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

ご異議なしと認め、報告事項②を了解しました。

次に、報告事項③ 令和6年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテストの実施結果について、事務局から説明をお願いします。

(齊藤課長)

私から、報告事項③令和6年度「俳句のまち～いしかり～」俳句コンテストの実施結果について、説明します。

第20回俳句コンテスト(一般の部)は、応募者数148名、応募句数296句であり、昨年度と比べ、応募者数、応募句数とも増加しました。これは道外からの応募が増加したことによります。

第19回こども俳句コンテストは、小学校1,581名、中学校554名、合計2,135名の応募がありました。小中学校とも応募者数は増加しており、昨年度同様全小中学校から応募をいただいております。

広報10月号に天位・地位、優秀賞（こども俳句）のみ掲載予定です。

また、一般の部最優秀賞の「天位」のみ10月30日（水）弁天歴史公園内「楽山居」で表彰を行い、天位受賞作品を刻んだ句碑のお披露目もする予定であります。

私からは、以上です。

（佐々木教育長）

ただいま、事務局から報告がありましたが、この件について、ご質問等ありませんか。

【質問なし】

（佐々木教育長）

ご質問等がないようですので、報告事項③を了解ということでよろしいでしょうか。

【異議なし】

（佐々木教育長）

ご異議なしと認め、報告事項③を了解しました。

次に、報告事項④ 石狩市教育委員会の保管するアイヌ遺骨等の国立慰霊施設への集約について、事務局から説明をお願いします。

（小島課長）

私から、報告事項④石狩市教育委員会の保管するアイヌ遺骨等の国立慰霊施設への集約について、説明します。

石狩市教育委員会の保管するアイヌ遺骨等の取扱につきましては、「石狩市教育委員会の保管するアイヌ遺骨等の取扱方針」を策定し、本年3月より、出土地域アイヌ関係団体に対する地域返還申請の受付を行いました。期間内に返還申請がなかったことから、当該遺骨等を「国が白老町に整備する民族共生象徴空間（ウポポイ）を構成するアイヌ遺骨等の慰霊及び管理のための施設」において保管することとして、文化庁と協議を重ねてまいりましたが、この度、本市と文化庁、国土交通省の3者での協議が整いましたことから、今月末に国立慰霊施設

への集約を行うことといたします。

なお、国立慰霊施設におきましては、10月13日（日）に、北海道アイヌ協会主催によるアイヌの伝統的な先祖供養「イチャルパ」が執り行われる予定となっております。

私からは、以上です。

（佐々木教育長）

ただいま、事務局から報告がありましたが、この件について、ご質問等ありませんか。

（佐々木教育長）

国土交通省はどの部分で関りがありますか。

（小島課長）

ウポポイの所管が国土交通省、中身の協議は文化庁で行っていますので、今回、3者で協定書を締結するということになります。

（佐々木教育長）

わかりました。

（佐々木教育長）

他にございませんか。

【質問なし】

（佐々木教育長）

ご質問等がないようですので、報告事項④を了解ということでよろしいでしょうか。

【異議なし】

（佐々木教育長）

ご異議なしと認め、報告事項④を了解しました。
以上で、日程第3 報告事項を終了します。

日程第4 その他

(佐々木教育長)

次に日程第4 その他を議題といたしますが、教育委員の皆さんから何かございますか。

【発言なし】

(佐々木教育長)

事務局からありませんか。

(笠井課長)

私から、その他として、「次期石狩市教育プランの子どもの意見反映の手法」についてご説明いたします。会議資料は、15 ページ以降になります。

9月18日実施の「ふれあいの杜子ども館」での子どもたちとの意見交換会では大変お疲れ様でした。

本日は、子どもの意見反映の第二弾といたしまして、「こども未来館あいぽーと」での「教育の大事なとりくみコンテスト」の実施について、今般「あいぽーと」と打合せを行い、実施方法が固まりましたことから、その内容について、資料15 ページの開催要項案に沿ってご説明いたします。

このコンテストでは、あいぽーとに会場している小学生から高校生までを対象に、現行の教育プランに掲げる基本方針の中で、「自分たちが、がんばりたいと思う」教育的取り組みに投票をしていただくものです。

実施期間は、要綱案「4_開催期日・時間」のとおり、今月30日(月)から、あいぽーとで開催されますこどもまつりの日である10月6日(日)までの期間で実施いたします。最終日の10月6日のこどもまつりの日には、我々事務局も現地にて、投票の呼びかけと投票した理由などの聞き取りもできればと考えております。

次に、開催要項案7ですが、子どもたちが投票を行うテーマは、現行の教育プランに掲げる6つの基本方針のうち、子どもたちが主体的に関わる、5つの方針について投票をしていただきます。

なお、除かれた1つの方針については、資料を2枚めくっていただきまして、18 ページ、現行の教育プランの体系図をご覧ください。基本方針3が施設整備など、学校環境の整備などに関する方針となっていますので、この基本方針3を除く形となります。

次に、最後のカラー刷りの資料をご覧ください。

こちらは、投票していただく掲示物になります。こちらの掲示物を拡大したも

のをあいぽーと館内に掲示していただき、投票の際には、あいぽーとの指導員のご協力のもと、子どもたち一人一人に説明を行った上で、シールを貼っていただくという流れとなります。

設定したテーマにつきましては、資料の 15 ページに戻っていただきまして、要項案 8 の「投票してもらおうテーマ」をご覧ください。

現行の教育プランの基本方針をもとに、子どもたちに直接関わる取り組みについて、子どもたちに分かりやすいよう、子どもたちが自ら頑張りたいと思うテーマとなるよう、あいぽーとからのご助言もいただき、①から⑤のテーマの案を設定したところです。

また、資料 16 ページから 17 ページにつきましては、あいぽーとの指導員を含めた打合せの中で使用した説明資料となっております。

最後に、これら投票結果のプランへの反映手法につきましては、例えば、投票の多かった基本方針の重要度をマークなどで表示する、あるいは、重要度を意識した基本方針の並びとすることや、基本理念の中に盛り込むなど、現在、検討しているところがございますが、いずれにいたしましても、先の意見交換会や、今後実施する、あいぽーとでの投票、(仮称) キッズコメントといった、これらで集まった意見の結果も踏まえて、年内中に固め、さらには、次期教育プラン策定後の点検・評価をも意識して反映できるよう、引き続き、策定作業を進めてまいりたいと存じます。

私からは、以上です。

(佐々木教育長)

ただいま、事務局から報告がありましたが、ご意見等ありませんか。

(鈴木委員)

同じ子が複数回投票するということも考えられるかと思われませんが、名簿を作ることなどは何かお考えでしたか。

(笠井課長)

あいぽーととの打ち合わせのなかでは、指導員が子どもひとりひとりの顔と名前が一致しているということですので、重複はあまり考えられないのではないかとご意見をいただきました。ただ、実際に重複したとしてもそれも投票結果として反映していきたいと思っております。

(鈴木委員)

年齢ごと、小、中、高校生ごとで色を分けるなどの工夫はされますか。

(笠井課長)

資料最終ページ、カラー刷りの掲示板案に記載のとおり、小学生は赤色、中学生は青色、高校生は黄色という色分けでシールを貼ってもらうことで考えております。

(鈴木委員)

わかりました。ありがとうございます。

(佐々木教育長)

内部の打ち合わせでも話しましたが、投票結果は全ての子どもを対象にしているわけではないため、そのあたりをどのように計画に反映していくかというのは少し難しいところもあることを指摘させていただきました。それら含め、この先事務局で色々検討するものと思っていますので、よろしく願いいたします。

(佐々木教育長)

他にございませんか。

【意見なし】

(佐々木教育長)

意見等がないようですので、その他を了解ということでよろしいでしょうか。

【異議なし】

(佐々木教育長)

それでは、その他を了解しました。
以上で、日程第4 その他を終了します。

日程第5 次回定例会の開催日程

(佐々木教育長)

次回定例会については、10月29日の火曜日、午後1時30分からの開催を予定しております。よろしく願い申し上げます。

閉会宣言

(佐々木教育長)

以上で、9月定例会の案件は全て終了いたしました。

これをもちまして、令和6年教育委員会会議9月定例会を閉会いたします。

閉会14時07分

会議録署名

上記会議の経過を記録し、その相違ないことを証するため、ここに署名します。

令和6年12月25日

教育長 佐々木 隆哉

署名委員 坪田 清美